

(学年) 全学年、(教科・科目) 地歴科・日本史 B

一斉学習

(単元) 幕藩体制の成立と展開

(本時のねらい)

武家諸法度の発布により文治政治の方針が明らかになり、戦国時代の価値観が大きく展開する。これは現代の平和学習へとつながる大きな分岐点であることを理解させ、また現在の資本主義経済と幕藩体制の石高制は合致しないことを理解させる。

(ICT 活用方法)

「生類憐れみの令」を説明するためにテレビ講座を視聴させ、映像を以て理解を深める。従来は口頭での説明であったが、より臨場感をもたせ、理解を深めるために、映像や音楽を取り入れ、興味関心をもって歴史を親しいものと考えさせるため、利用する。

(本時の展開)

時間	学習活動	指導事項	I C T活用方法
導入 5分	・ 教師からの説明を聞く	・ 戦国時代の価値基準を復習させる。	
展開 40分	<ul style="list-style-type: none"> ・ 5代将軍綱吉について教科書を読み、彼の以前の治世と以後の治世の違いを考える。 ・ 「武家諸法度」と「服忌令」の内容を聞く。 ・ 「生類憐れみの令」について説明を聞く。 ・ 荻原重秀の貨幣改鑄の説明を聞く。 ・ 三大改革の内容を聞く。 ・ 三大飢饉の内容を聞く。 ・ 都市問題と農村階層分化の説明を聞く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 価値基準が江戸時代といまでは大きく変わっていることに気づかせる。 ・ 2つの法令の中身を理解させる。 ・ なぜ発令されたのかを考えさせる。 ・ 貨幣改鑄の結果どのようなことが起こるか想像させる。 ・ 三大改革の共通点を考えさせる。 ・ 三大飢饉の絵を見せる。 ・ 都市では犯罪や打ち壊しの増加など都市問題 	<ul style="list-style-type: none"> ・ テレビ講座の視聴 ・ 江戸時代の庶民の生活にあたえた影響を生徒の視覚や聴覚に訴え、より印象深いものとする。

202 地歴_日本史 B_2_301 一斉_幕藩体制の成立と展開

		が次々発生していることを知らせ、それが幕府の解体へとつながる一つの原因であることを予想させる。	
まとめ 5分	・本時のまとめを聞く。	・次回へのつながりを予想させる。	

(授業の様子)



(生徒の反応と課題、改善を要する点)

中学時代に江戸時代は詳しく学習できているものがほとんどだが、まだ将軍綱吉への評価は低い生徒が多い。しかし近年その評価は変わりつつあるので、これまでの通説を覆す見方もあることを詳しく紹介したい。